

『住んで良かったと思えるまち』

平岩地域センターだより

7月号

令和3年(2021)
6月25日(金)

東広島市平岩地域センター

〒739-0041 東広島市西条町寺家 10520-12

TEL/FAX (082)422-4930



主催講座のお知らせ



夏休み

見つけようー『子ども夢ひろば』

木工ひろば 8月1日(日)10:00~12:00

講師:地域ボランティア
参加費:300円



◆大工道具を使いミニ本棚などを作ります。



イラストひろば 8月5日(木)10:00~12:00

講師:村上 佳代先生
参加費:200円



◆大好きな絵を描いて、段ボールで作ったフレームで額装(かくそう)します。
漫画家・村上たかし先生から講評・ワンポイントアドバイスも受けられます。

サイエンスひろば 7月30日(金)

低学年 10:00~11:00 高学年 13:30~15:30
理科講師:行武 美奈子先生
参加費:200円

◆ワクワク驚き・不思議の理科実験を体験します!



うたのアルバム

【日時】7月27日(火)

13:30~14:30

【講師】小川 寛子先生

先生のピアノ伴奏に合わせて、童謡・今昔の歌を楽しみましょう

予約は不要です

お気軽にお越しください



手話で話そう!

【日時】7月3日(土)

11:00~12:00

【講師】東広島市手話サークル
連絡会のみなさん

《7月の内容》

指文字・数字を覚えよう。

自分の誕生日を表現できるようになろう!

☆国・県の動向をはじめ、東広島市の感染状況により、中止・変更する場合があります。

子犬のしつけ教室

7月17日(土)
14:00~15:00

【講師】:

上級愛玩動物飼養管理士
ペット災害危機管理士1級講師

上野 貴子先生

参加費:無料

☆参加者は要予約・見学もできます。
平岩地域センターまで、お電話でお問
い合わせください。

ワンちゃんと
一緒に学ぼう!



猫・犬譲渡会

7月4日(日)
9:00~13:00

予約制では、ありませ
んが、感染予防のた
め、人数制限をし、お待
ちいただくことがありま
す。ご了承ください。



おむかえを
待ってるにゃん!

ハーブ教室

【日時】7/9(金)・7/10(土) 各曜日、先着 15名
10:00~11:30

【講師】池田 景子先生

今回は「みつろうラップ作り」

【材料費】1000円

当センターまでお問い合わせください



平岩脳トレ倶楽部

毎週水曜日 **7/14**・**7/21**・**7/28**

「新型コロナ感染拡大防
止集中対策」の延長を受
け、皆さんとかなかお
会いできず残念です。

A グループ 10:00~10:45
B グループ 11:00~11:45
C グループ 13:30~14:15

7/14に、元気に笑顔で、お会いできるのを楽しみにしています☆☆☆

ひらい和

子育てママさん集まれ!

毎週木曜日 10:00~12:00

7/15・**7/29**

予約して
来てくださいね!



子供茶道教室

【日時】7月24日(土)
10:00~11:30

【講師】入江美津子先生(表千家)



三味線教室

【日時】7/3(土)・7/24(土)
13:30~15:30

【講師】渡部 公子先生
(東西条邦楽さくらの会のみなさん)

【参加費】

子供(三味線貸し代:1か月500円)
大人(大人は、別途費用がかかります)



平岩☆スポットライト

ひらいわ花の輪サロンガーデン

2年前に植えた、バラとハーブ
今年もきれいに咲きました。



平岩地域センター 7月予定表

令和3年6月23日現在

日	月	火	水	木	金	土
		 <p>移動図書館 としよまる 7月15日</p>		1 9:30～平岩囲碁クラブ 12:45～やさしいヨガ 13:30～生命の貯蓄体操 15:00～学研教室 17:30～あすなる卓球	2 13:30～平岩パソコン同好会 15:30～遊楽書道	3 9:00～あすなる平岩 11:00～ <u>手話で話そう</u> 13:30～ <u>三味線教室</u> 18:00～錬心館平岩空手
				4 9:00～ <u>猫・犬譲渡会</u>	5 9:00～テトラの会 14:30～遊楽書道 15:00～学研教室	6) 10:00～more P's 19:00～ファンソン
11	12 10:20～フラダンス 12:30～上寺家 コミュニティの会 14:30～遊楽書道 15:00～学研教室	13 10:00～東広島バラの会 18:00～ファンソン	14 10:00～ <u>脳トレ倶楽部</u> 14:45～地域共生推進課 16:30～薔書道サークル	15 9:30～平岩囲碁クラブ 10:00～ <u>ひらい和子育て</u> 12:30～型彫同好会 12:45～やさしいヨガ 13:30～生命の貯蓄体操 15:00～学研教室 15:15～放課後子供教室 17:30～あすなる卓球	16 13:30～健康体操同好会 13:30～平岩パソコン同好会 15:30～遊楽書道 16:00～プチプリンセス(バレエ)	17 9:00～遊楽書道 9:00～あすなる平岩 9:30～TOSS 広島 コンマサークル <u>【五色百人一首】</u> 14:00～ <u>子犬のしつけ</u> 15:00～ <u>成犬のしつけ</u> 18:00～錬心館平岩空手
18	19 12:30～上寺家 コミュニティの会 15:00～学研教室	20 10:00～more P's 10:00～俳画同好会 14:00～フラワーアレンジ 花花	21 10:00～ <u>脳トレ倶楽部</u> 13:00～着付け教室桜花 13:30～ヒロ&ノブ 14:45～地域共生推進課 16:30～薔書道サークル 19:00～ビバ!太極拳	22 休館日  海の日	23 休館日  スポーツの日	24 9:00～あすなる平岩 10:00～ <u>子供茶道</u> 13:30～ <u>三味線教室</u> 18:00～錬心館平岩空手
25	26 9:00～テトラの会 9:30～絵手紙 10:20～フラダンス 12:30～上寺家 コミュニティの会 14:30～遊楽書道 15:00～学研教室	27 10:00～more P's 18:00～ファンソン 13:30～ <u>うたのアルバム</u>	28 10:00～ <u>脳トレ倶楽部</u> 14:45～地域共生推進課	29 9:30～平岩囲碁クラブ 10:00～ <u>ひらい和子育て</u> 10:00～パッチワーク 13:30～生命の貯蓄体操 15:00～学研教室 17:30～あすなる卓球	30 10:00～ <u>サイエンスひろば(低学年)</u> 13:30～健康体操同好会 13:30～ <u>サイエンスひろば(高学年)</u> 15:30～遊楽書道 16:00～プチプリンセス(バレエ)	31 9:00～あすなる平岩 12:00～社協地域部総会 18:00～錬心館平岩空手

国・県の動向をはじめ、東広島市からの要請により急遽の中止・変更する場合があります



夏休み 子ども食堂オープン

生活福祉部会

日時： 7月30日、8月1日、8月5日、8月23日、の4日間
am11:30~pm13:00

場所： 平岩地域センター内

参加費： 大人、子ども **¥100** どなたでも参加OK

内容： お楽しみランチ 予約限定1日40食

予約開始7月12日~締め切り20日

申し込み先： 082-422-4930 お名前と連絡先をお知らせください。

子ども食堂に興味がある方、お手伝いしてみたいボランティアさん募集。お気軽にご連絡ください。夏野菜、お米、調味料 etc. 食材の差し入れ大歓迎です。



令和3年度第2回環境整備

環境景観部会

今年度第2回目の環境整備活動を下記の要領で実施しますので、都合のつかれる方は参加、協力の程よろしくお願ひします。

広島県の感染拡大防止集中対策期間が7月11日まで延長になっているので、感染対策に十分配慮しながら、実施したいと思います。

日時：令和3年7月11日（日）8:00~10:00（予定）

集合場所：大沢田池 野鳥観察場（7:30から受付を設けます）

持参物：軍手、鎌、草けずり用具、草刈り機、熊手等（お持ちの方）

草刈り機用混合燃料、替刃はこちらで用意します。

平岩周辺ウォッチング

東広島医療センター (3/3)



昭和20年（1945）8月6日広島市に原爆が投下された時、“傷痍軍人広島療養所”では西条警察署の要請で医師・看護婦その他10名で救護班第1班が編成され、警察のトラックで広島へ出発しました。市内は激しく燃え市内には入れなかったのが向洋の青崎小学校で救護活動を行います。1班が出た後すぐに藤井所長を団長に第2班が編成され、広島駅近くで救護活動を行いました。翌日から市内救護のため早朝から深夜まで3班ずつ出動します。8月15日終戦後からは1日おきに1班のみが出動し、8月いっぱい救護活動は終わりました。

また、8月6日の昼頃、被爆患者が乗せられた貨物列車が市田橋の踏切に臨時停車し、被爆患者は警察・消防団のトラックや婦人会たちのリヤカーや大八車で広島療養所に運び込まれました。ベッドが足りないの患者達は病室や廊下に敷き詰めたマットに寝かせられ、医薬品・衛生材料が不足する中で全職員が24時間体制で治療に当たりました。また、医師達は白血球減少症の検査や原爆症の研究を始め、被爆者の羅災時の意識調査なども行います。

昭和20年12月、“傷痍軍人広島療養所”は“国立広島療養所”と名称が変更され、国民の医療機関として開放されました。当時国内には結核患者が多く、昭和26年頃までの約50年間は結核による死亡者数が1位か2位で結核は「死の病」と言われていました。

“国立広島療養所”は引き続き結核の治療に当たります。胸部疾患に対する深い学識と豊富な経験により昭和24年頃には日本でも有数の結核療養所として活躍し（当時は常に満床）、西日本における結核治療の中心的役割のみならず、結核治療の知識普及のため講習会が度々開催されました。

やがて抗生物質のストレプトマイシンが開発・普及されることになり、結核患者は激減しました。それに伴い昭和40年に一般病床が150床承認されると次々と一般病床が増加していき、逆に結核病棟は集約され床数も減少します。一般病棟の増設に伴い救急病院の指定・血液透析の開始・各種がん治療の体制確立・脳卒中リハビリ病棟の開設脳外科治療・腎臓移植と結核専門病院から変身が続き、やがて地域医療の中心的な存在となりました。



また、昭和45年に“国立療養所広島病院”、平成16年に“東広島医療センター”に改称され現在に至っています。（「閉院記念誌 広病62年の軌跡／平成13年発行」より）

（執筆者：東広島郷土史研究会 天野浩一郎氏）